

みんないきいき 住みよい まちに

～こんな地域にしたい!! 福祉委員会会長から 新年の抱負～

貝塚市内には、現在11地区(おおむね小学校区)で、地区福祉委員会が組織されています。身近な福祉課題の解決に向けて、生活の基盤である地域の特性を活かしながら、見守り・声かけ活動や、ふれあい交流活動などを通して、同じ地域で生活する住民同士の支えあい、助け合い活動を実践しています。
令和5年5月に新型コロナウイルス感染症は5類になり、工夫しながら徐々に活動を再開しています。
新年を迎え、各地区福祉委員会のみさんから、活動の様子や、地域の実情をふまえて「こんな地域にしたい」という抱負をいただきました。

東校区

敬老演芸会を再開予定

東校区福祉委員会 会長 辻ノ孝宏

東校区福祉委員会では、月1回の常任委員会で月々の事業や活動などを報告し、今後の取り組みの確立を図っています。年間行事として、春秋の交通安全運動の子ども登校安全指導や、「津田川清掃活動」「献血活動」「赤い羽根募金」などに加盟する7町会が協力して取り組んでいます。津田川清掃は、昨年は10月20日に行い、約200名が参加して、ゴミの掃除や雑草の駆除を行いました。

11月24日にホームセンターサン前で実施した献血活動では、45名のご協力を頂きました。また、コロナで長らく実施できていなかった「敬老演芸会」を今年2月22日に再開するべく準備を進めています。これからも引き続き地域福祉の向上に向けて、地道な取り組みを行ってまいりますので、地域のみなさまのご支援、ご協力よろしく申し上げます。

西校区

声掛け・見守りで心をつなぐ

西校区福祉委員会 会長 田中 学

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症が明けて、これまで縮小しながら開催してきた行事を今年度は、フルスペックで開催する事ができました。

「挨拶運動」「すまいるコール」「いきいきランチの会」「西校区福祉まつり」「グラウンドゴルフ大会」や西小学校から依頼のあった「昔遊び」「昔の道具体験」など久しぶりに多くの参加者があり、どの行事も盛り上がりました。

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症が明けて、これまで縮小しながら開催してきた行事を今年度は、フルスペックで開催する事ができました。

「挨拶運動」「すまいるコール」「いきいきランチの会」「西校区福祉まつり」「グラウンドゴルフ大会」や西小学校から依頼のあった「昔遊び」「昔の道具体験」など久しぶりに多くの参加者があり、どの行事も盛り上がりました。

今後、1人でも多くの方が参加してもらえよう頑張ります。西校区では、地域力を高め、誰もが笑顔で暮らせるまちづくりを目指してまいります。



西校区福祉まつり

南校区

笑顔広がる地域の輪

南校区福祉委員会 会長 実森 武彦

令和7年、新しい年が始まります。南校区福祉委員会の今年度の抱負として「公式ワナゲ」を採用したいと思っています。ワナゲは、高齢者や子どもでも気軽に参加できます。肩関節の可動域を大きくし、バランス能力の向上などの効果が期待され、得点の計算で頭の体操にもなります。

現在老人会が主体となっていて、ゲートボール・グラウンドゴルフに次ぐ競技種目として採用実践しています。校区内には老人会のない町会が数町会あり、住民が気軽に参加できるよう福祉委員会主催で推進していきます。今年度の主な事業計画は、ひとり暮らしの高齢者へのふれあい訪問の実施、小・中・高の児童生徒の登下校の見守り、「南校区福祉まつり」の発行、献血事業、共同募金活動、歳末すけあい運動などを計画しています。

今年も「笑顔で広がる地域の輪」をスローガンに、校区住民との交流・ふれあいを目指して活動推進に努めます。

北校区

つながりを大切に みんなで楽しいふれあいを

北校区福祉委員会 会長 畑中 欽也

新年明けましておめでとうございます。昨年度は、新型コロナウイルスによる行動制限がなくなり、通常の事業を展開することができました。

さて、私は令和6年度に当福祉委員会の会長に就任してまだ1年足らずであるため、手探り状態でさまざまな事業を行ってきました。令和7年度は、4月末に「北校区福祉まつり」を開催する予定です。子どもから高齢者の方々に多くの方々が集まる楽しいイベントにしたいと考えています。

地域住民のみなさまが「北校区に住んでいて良かったなあ」と思えるような活動を目指したいと思っています。

これからも社協、町会と共に北校区福祉委員会を地域全体で盛り上げる事ができるように、みなさまのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、みなさまのご多幸とご健康をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

津田校区

福祉活動のさらなる活性化に向けて

津田校区福祉委員会 会長 千鳥 貴史

あけましておめでとうございます。昨年は、ふれあいの集いや小学校での餅つきなど地域の皆さまのご協力を頂き、無事開催できました。ありがとうございます。

津田校区福祉委員会では昨年に引き続き、いきいきサロンや日ごろの活動を通じて「みんな支え合う」、思いやりのある町」を目指してまいります。皆さまのご協力よろしくお願いたします。

また、一緒にお手伝いしていただける仲間も募集しています。お気軽にお問い合わせください。



11月23日開催の「ふれあいのつどい」

木島校区

心つながる・笑顔あふれる・明るい木島校区！

木島校区福祉委員会 会長 新川 秀彦

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈り致します。

木島校区では昨年度「家族みんなで映画会」として、東山校区と共催で「ザ・スーパーマリオブラザーズ」を上映しました。山手地区公民館には約100名の参加があり、子どもたちにも楽しんでいただけたと思います。

また、11月には木島小学校において、子ども広場事業の「木島つぱーく」と共に「第8回木島校区福祉フェア」を開催しました。餅つきを、ぜんざい、きなこ餅等をおいしくいただき、子どもから高齢者のかたまで幅広く、楽しく交流ができました。

最後になりますが、これからも社協、町会と共に木島校区福祉委員会を地域全体で盛り上げて参りたいと思っております。みなさまのご協力をよろしくお願申し上げます。

葛城校区

笑顔で暮らせる毎日を

葛城校区福祉委員会 会長 文野 春美

新年あけましておめでとうございます。昨年も福祉委員会の活動にご協力いただき本当にありがとうございました。

さて、葛城校区では9月に年ご番の行事は「敬老」を祝って75歳以上の方に心ばかりのお菓子を届けました。今年度は650人ほどの方がいらっしゃいました。皆さん、とても喜んでくださいました。

11月には育成部会の方がたが小学校の子どもたちのために、ドッチボール大会を計画していただきます。

き、楽しい時間を過ごすことができました。子どもたちはもちろん、保護者の方たちも一生懸命に応援したり、カメラにおさめられたりしていました。

研修会ではAEDの研修も行いました。雨でしたがたくさんの方が参加してくださりました。ありがとうございます。

このような行事を契機に、葛城校区の方たちが老若男女問わず皆さん集まって楽しいことができたと思います。これからもご協力よろしくお願いたします。

二色校区

新たなつながりの中での福祉活動

二色校区福祉委員会 会長 成川 幸子

懸案となっていた福祉委員の高齢化対策に向け、部会制の見直しなど、具体的な取り組みを行ってまいります。できることを基本に無理のないように持続可能なボランティア活動の実現を目指したいと思います。

ふれあい配食・健康・交流・広報・サポート・夏休みラジオ体操・登校時見守り・スタンプラリーなどの定例活動の充実にも積極的に取り組みたいと思います。学校(コミュニティ



夏休みラジオ体操

東山校区

地域のつながり、笑顔広がる東山を！

東山校区福祉委員会 会長 東野 圭三

新年あけましておめでとうございます。昨年も福祉委員会の活動にご理解とご協力いただき、ありがとうございました。

東山校区では、毎月、いきいきクラブが主体となつて「ふれあい喫茶」を開催しています。

10月19日に70歳以上のかたを対象とした「東山ゆめサロン」を開催し、交流を深めました。11月16日には民生委員・児童委員の呼びかけで東山小学校の花壇を花いっぱいにする「東山のびのびサロン」を開催し、子どもたちの笑顔が広がりました。

また、11月24日に「東山フェスティバル」を東山小学校で開催しました。よさこい踊りや津軽三味線などのステージ発表、河崎病院の医療・介護相談、消防車の展示や大抽選会を行いました。

みなさんで一つの目標に取り組みることにより、地域のつながりが深まったと思います。

来年度も、地域のつながり、笑顔が広がる取り組みを進めていきたいと思っております。

中央校区

「ごときを夢を」おとしりに希望を「は中央校区の使命

中央校区福祉委員会 会長 真利 一朗

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈り致します。

令和6年度より当福祉委員会会長に就任し、コロナ禍で休止していた活動や事業を回復するよう新たな役員体制のもと、各町会・自治会や各団体の皆さんと力をあわせて取り組んできました。

今年も小地域ネットワーク活動は「いきいきサロン」に加え、町会での取り組みが始まったキッズの居場所づくりもすすめていきます。

地域交流活動として、

は敬老演芸会を再開し、地域団体の皆さんや子ども達、個人で地域の腕自慢の方にも出演いただき、楽しい時間を過ごせる事が出来ました。今後は老人クラブのカラオケの自慢やボランティアなどを行ってまいります。

あわせて、福祉活動に参加する人を増やし組織を強化するため、研修会等の学習活動や広報誌の発行、あいさつ運動などと共に部会活動を推進してまいります。

永寿校区

つながりを大切にしたい 地域づくりを目指して

永寿校区福祉委員会 会長 藪 誠一郎

高齢者が多く住む私たちの地域では、ボランティアや民生委員、長寿会が中心となり、ひとり暮らし高齢者を訪問して、見守り声かけと安否確認を行っています。

さらに、隣組の声かけ活動も日常的に行っており、地域の中で高齢者などが孤立しないよう努めています。

また、子どもたちが安心できる地域にするために、学校や地域の方がたと協力して、通学路などでの見守り活動も続けていきます。

昨年も学校や地域の菜園を活用して作物を栽培し、秋にはさつま芋の収穫を行いました。

永寿小学校児童の他、保護者をはじめとする多くの地域住民のみなさんにも関わっていただき、大変有意義な取り組みができました。

これからも、人と人とのつながりを大切にしながら、万が一災害が起こった時にも助けあうことができる安心・安全な地域づくりに取り組んでいきたいと思っております。

愛の献血にご協力を!

献血の安全性を高めるため、400mLの献血が求められています。対象は男性17～69歳・女性18～69歳で、いずれも体重50kg以上の方です。

問合せ先 貝塚市社会福祉協議会 ☎072-439-0294

日付: 2月6日(木) **場所:** コスモシアター前
時間: 10:00～12:00・13:00～16:30

日付: 3月15日(土) **場所:** イオン貝塚店
時間: 10:00～12:00・13:00～16:30

日付: 3月15日(土) **場所:** コープ貝塚店
時間: 10:00～12:00・13:00～16:30